



### 1. 東北地方太平洋沖地震の影響について

3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

幸いにも六ヶ所の国際核融合エネルギー研究センターでは、震度4と他の東北地方の太平洋側の地域より揺れが大きくなかったことから施設の損害はなく、13日(日)までサイトは停電したものの、その後の業務に支障はなかった。しかしながら、3月中に予定されていたIFERC,IFMIF/EVEDA 両事業の事業委員会は4月に延期あるいは文書交換によるものとされ、開催する会合もテレビ会議で行うこととなった。

一方で、東海村の原子力科学研究所では、加速器の高周波結合系のテストスタンドに一部損傷があった。また、大洗町の大洗研究開発センターでは、リチウム試験ループには外見上目立った損傷がなかったものの詳細な点検を実施中である。IFMIF/EVEDA 事業委員会に併せて開催予定だった同ループの完成式典は中止となった。

### 2. IFMIF/EVEDA 原型加速器インターフェース会合の開催

2月7日から10日まで日欧のIFMIF/EVEDA 原型加速器の関係者が集まり、それぞれの調達する部分間の取り合

い、すなわち建家や今後整備する電源設備、二次冷却設備、制御設備等と加速器機器（配置、取り合い条件、等）について協議した。欧州からの参加者は11人で、それぞれの加速器機器を担当する研究機関から専門家が集まった（図1参照）。これと並行して、今後、放射線障害防止法における加速器施設として、また超伝導機器の設置にかかわる高圧ガス取扱施設として許認可が必要となることから、これらの安全に関する設計や評価および許認可の準備を行うための体制、方針等についても協議された。

### 3. 原型炉 R&D 棟の整備が進む（図2参照）

来年度（平成23年度）からの核融合原型炉の実現に向けての本格的な研究開発を開始するため、様々な設備、機器等の整備が、年明けから急ピッチで進められている。既に原型炉ブランケットの構造材料の研究開発を行う部屋には、原子炉等で照射した材料試験片を扱うためのマニピュレータ付きのしゃへい体（セル）、温度・湿度を一定にするための部屋（パーティション）の設置が行われ、その中に試験片等の微細構造や物性を観察、測定するための機器が設置されている。また、トリチウムを取り扱うフードおよびグローブボックスの整備、中性子増倍材であるベリリウム並びにその化合物を取り扱う設備、機器等の整備もほぼ完了した。



図1 IFMIF/EVEDA 原型加速器インターフェース会合。  
欧州からの参加者はCEA(フランス)：5人、CIEMAT(スペイン)：2人、INFN(イタリア)：3人、F4E(欧州実施機関)：1人



図2 整備の進む原型炉 R&D 棟。  
左上：RI 実験室のフード等、左下：微細構造装置群室に据え付けられた透過型電子顕微鏡、右上：ベリリウム製造設備室、右下：材料試験室に据え付けられた簡易しゃへい体（セル）

#### 4. 欧州が調達する高性能計算機のメーカーが決定

国際核融合エネルギー研究センター事業の一つの大きな柱である核融合計算機シミュレーションセンターのために欧州が調達する高性能計算機（スーパーコンピューター）のメーカーが、国際入札の手順を踏んで、フランスの Bull

社に決定した。現在、日本が調達する、高性能計算機のための電源設備、冷水供給設備等の設計が進められており、これらの整備が完了する夏以降に計算機本体が六ヶ所に搬入、据え付けられる予定である。

（日本原子力研究開発機構核融合研究開発部門）

### 青森温泉巡り

#### その1 酸ヶ湯温泉 — 混浴の千人風呂 —

青森は温泉の宝庫です。雪解け水が豊富な温泉水となって青森県全域に湧きだしているのです。その温泉の宝庫青森県で最も有名な温泉といえば、酸ヶ湯温泉でしょう。

三百年の歴史を持つ湯治宿で、八甲田の主峰、大岳の西麓に位置する一軒宿です。主浴場は『千人風呂』と呼ばれる混浴のお風呂。脱衣場は男女に分かれていますが中で一緒になります。ただ、男性は真ん中より左側に、女性は右側というルールがあり、カップルで入ると必然的に真ん中で落ち合うということになります。

宿は、旅館部と湯治部に分かれていますが、お薦めは湯治部です。格安で泊まることができ、自炊設備が整っているので、好きな時間に食事をして、ゆっくりと温泉を楽しむことができます。

深夜の千人風呂。白い湯けむりと薄明かりの中の艶めか

しいシルエットに心躍らせ、脱衣場を出たところで、その人と出会ってガッカリ、という体験も楽しいものです。



冬の酸ヶ湯温泉にて